

かけはし

第50号 平成13年7月17日発行
千代田区教育委員会



笑うときはみんな同じことばだったね

- 主
な
記
事
- ☆学校等の安全に関する緊急対策
 - ☆千代田区一斉清掃
— 今川中・麴町小の取り組み —
 - ☆図書館子どもまつり
 - ☆ウエストミンスター市立学校
生徒との交流

ホストファミリーも学校もみんな
親切で楽しくすごせました。
もっと長く滞在したかったな。

*教育広報「かけはし」は資源保護の
ため再生紙を使用しています。

地域ぐるみで子どもの安全対策

「学校等の安全に関する緊急対策」を策定

区では、大阪府池田市の小学校で起きた児童殺傷事件を受け、6月14日（木）連合町会、商店街連合会、民生児童委員協議会、青少年対策地区委員会、PTA、保育園保護者代表など約100名の方に出席いただき「学校等の安全対策に関する緊急対策会議」を開催しました。

【対象施設】区立小学校、中学校、幼稚園、保育園、児童館

なお、各対策は、可能な限り夏休み前に実施する予定です。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】教育施設については、教育委員会事務局庶務課。保育園、児童館については児童課。

学校等の安全対策に関する緊急対策

- 子どもの安全対策は、小・中学校に加え、幼稚園、保育園、児童館などの乳幼児施設も対象とします。
- 教育委員会の施設関係者だけでなく地域関係者が一体となり、全区的に取り組みます。
- 「こども110番制度」を区内全域に拡大し、地域の方々と、PTA、警察と連携しながら、協力者を明示するステッカーの作成などの援助を行います。



学校等の安全対策に関する緊急対策会議 千代田区役所

緊急対策に関する経費 一億四二〇万円

学校等の安全に関する緊急対策をうけ、これらに関する経費（一億四二〇万円）は、6月の議会に補正予算案を提出し、承認されました。

幼児・児童・生徒の安全確保及び安全管理のために「学校運営連絡会」を開催しました

区内全小学校、中学校、幼稚園での安全を確保するために、学校・園、保護者、地域の方々と構成する「学校運営連絡会」を開催し、防犯対策について、地域の皆様にご協力をお願いいたしました。



在校中・在園中の安全を確保します

恒常的な対応策

- ①各施設の巡回警備を実施します。
- ②学校・幼稚園の出入口を制限します。登下校時以外は全ての門を閉鎖します。来訪者の出入口は一方所とし、受付を経由するよう誘導します。通用口から校庭等に出られないよう植栽・プランター等によるバリアー対応を行います。

- ③来訪者の確認を徹底します。受付に教職員を含め人員を配置します。受付に名簿及びバッジを備えます。インターホン、防犯カメラ等の機器を、施設の状態に応じて設置します。
- ④施設内の警備を強化します。教職員・職員による「声かけ」の徹底と巡回を実施します。

緊急時の対応策

- ①各教室・保育室等への緊急警報ベル等の設置により、施設内の通報体制を整えます。
- ②出張所等、近隣公共施設への通報体制を整えます。

園外・校外活動の安全対策

- ①巡視員による公園等の巡視体制を強化します。
- ②引率者の携帯電話・緊急プザーの携帯により、通報手段を確保します。

土日の校庭開放時の安全を確保します

- ①PTA等が行っている校庭開放指導員に加え、教職員も対応します。
- ②名簿の設置等により、利用者の確認を行います。
- ③校庭開放指導員及び教職員の携帯電話・緊急プザーの携帯により通報手段を確保します。
- ④緊急時のマニュアルを作成します。

登下校中の安全を確保します

- ①通学路の再確認・見直しを行うとともに、保護者・児童双方に周知・徹底します。
- ②複数児童による登下校を行います。

その他

- ③「こども110番制度」を全地域で実施します。ステッカーの作成・通学路の地図の作成・ボランティア保険への加入
- ①施設内における防犯体制を強化します。対応策のマニュアル化を図ります。マニュアルに従った定期的な防犯訓練を行います。
- ②学校運営連絡会で地域との連携を強化します。子どもへの「声かけ」「こども110番」への登録・学校周辺の巡回・不審者等の情報提供・校庭開放時の巡回
- ③警察官のパトロール強化を要請します。
- ④付近の住民、会社等への協力を働きかけます。

こども110番制度

子どもが事件に巻き込まれそうになったとき、このステッカーの貼ってあるお店などに、助けを求めることができます。

子どもが助けを求めてきたときは、保護し、警察や関係機関等へ通報し、犯罪の防止に協力していただいております。

*「こども110番制度」にご協力いただけるお店や事業者のみなさまを募集しています。

問合せ 教育委員会事務局 指導室

ピーポー110番
こども110番



千代田区一斉清掃が行われました

今川中・麴町小の取り組み

千代田区では「ポイ捨て防止条例」に基づき、6月5日(火)を第一回千代田区一斉清掃の日に定め、区民の方や事業者の皆さんに、自宅・事業所周辺の清掃へのご協力をお願いいたしました。

千代田区立の全幼稚園、小学校、中学校も、学校周辺地域の清掃を行いました。

学校では、環境美化への意識を高めるとともに、日頃よりお世話になっている地域への奉仕として一斉清掃に取り組んでいます。さらに、千代田区一斉清掃とは別に、地域への奉仕活動として、年2回通学区域まで拡大した地域の清掃を行っています。



「おはようございます」声を交わしながらの一斉清掃

自分たちが大人になったとき、ポイ捨てをしない
麴町小

麴町小学校では、この日学校周辺地域から青山通りまで学年ごとに分れて清掃をしました。掃除に出かけると、一見きれいに見える通りでも、交差点付近や道路の植え込み周辺などに、投げ捨てられたたばこの吸い殻や空き缶、ペットボトルがたくさん落ちていました。



「空き缶はこっちにちょうだい」

児童からは「思ったよりごみが多かった」「夢中になって時間がたつのを忘れてしまった」といった声が聞かれました。学校では、「自分たちが大人になったらポイ捨てをしない」「きれいなまちを好きになってほしい」とこの清掃に取り組んでいます。また、一斉清掃をきっかけに家庭や学校内だけでなく、身近な地域への奉仕の心を育てていきたい、地域のために自分たちができることを学んで欲しいと子どもたちに期待しています。

一斉清掃が形式的なものにならないよう、ゆくゆくは清掃日以外の日にもこのような奉仕活動を検討していきたいと考えています。



「きれい」ってうれしいね

一斉清掃を通じて、きれいにする喜びと日頃よりお世話になっている地域に奉仕する心を育てたい
今川中

今川中学校では、この日午前7時45分に全校生徒が集まり、学校周辺と通学路の清掃をしました。また、ごみ集積所付近の整理なども行いました。

集められたごみは、空き缶やタバコの吸い殻などが多く見受けられました。集められたごみは、生徒によって分類され、処分されました。

夏休み「図書館子どもまつり」を開催します

小学生一日図書館員募集

3回目を迎える図書館子どもまつりは、今年も「小学生一日図書館員」を募集します。

カウンターでの貸出はもちろん、新しい本が届いて貸出が出来るまでの準備や、図書館システムを利用してのデータ入力などを行います。エプロンを身に着けて職員と一緒に館内で働き、図書館の舞台裏を体験できます。

子どもたちの一番身近な施設である図書館に愛着を持ってもらい、夏休みの思い出の1ページとなりますように「小学生一日図書館員」へのお申し込みをお待ちしています。

図書館ってお客さまがたくさん来るんだね



とき 7月25日(水)、31日(火)、
8月20日(月)、23日(木)の
いずれも午前9時30分～午後
3時30分
対象 小学校4～6年生各回5名
(申込順)
申込み 直接千代田図書館へ。(電話
不可)

お喜ばまから「ありがとう」と語をかけられ、とてもうれしかった
(去年参加した子どもたちの感想より)

昨年の参加者の声

昨年参加した子どもたちは、始めこそ緊張していましたが、しだいに顔つきも誇らしげになり、中には職員顔負けの笑顔で利用者と接している子や、器用な手つきで本の貸出を楽しんでいる子も見られました。

- ・カウンターの前にお客さまが並ぶととても緊張する。係のお姉さんがやさしく教えてくれたので、うれしかった。
- ・カウンターにいと、お客さんの驚いた顔がおもしろかった。
- ・コンピュータでの入力作業があるのは、おどろいた。

おはなし会

8月4日(土)、22日(水)
幼児向け 午後2時～2時30分
小学生以上 午後3時～3時30分

夏休み宿題相談

8月31日(金)まで、読書感想文の書き方や自由研究の材料探しの相談に応じます。
毎日午後4時まで(休館日を除く)

子ども映画観賞会 - 特集 手塚治虫作品 -

とき	時間	内容
8月4日(土)	午前 10:00 ～11:40	「ジャングル大帝 -アフリカをめざせ編-」
8月22日(水)	午前 10:00 ～11:40	「ジャングル大帝 -成長編-」
8月29日(水)	午前 10:00 ～11:40	「鉄腕アトム -誕生編-」

会場はいずれも千代田区図書館4階視聴覚室



わたし指あそび大好き! 昨年のおはなし会より

ウエストミンスター市立学校生徒との交流



5月25日(金) 英国ウエストミンスター市立学校の男子生徒6名、女子生徒5名が来日しました。区立中学校の生徒の家庭にホームステイし、日本の生活習慣にふれ、学校に通い、交流を深めました。短い期間でしたが、充実した日々を送り、様々な思い出を胸に、6月4日(月) 帰国の途につきました。千代田区、ウエストミンスター市両校の生徒にとって、大変貴重でかけがえのない交流になったと思います。

ウエストミンスターの生徒の感想

- ・気候や、文化の違いに驚きました。
- ・新しい慣習や、伝統を学びました。
- ・とても楽しくすごせました。全てがすばらしく、興味深いものがたくさんありました。とてもいい経験でした。
- ・授業はちょっとわからなかったけど、学校に通って楽しかった。
- ・学校では緊張したけれども、言葉は障害にならなくて、とても楽しくすごせました。
- ・みんながとても盛り上げてくれていることがよくわかりました。
- ・学校みんなはとても親切で、歓迎してくれた。
- ・ホストファミリーはとても歓迎してくれました。最初にお父さんが言ってくれた言葉は、Make yourself at home (くつろいでください) でした。
- ・ホストファミリーは気さくで、とても満足しています。



ホストファミリーの感想

- ・言葉の壁はありましたが、気持ちを伝えることは、思いやりでできたと思います。
- ・手紙に「近い将来また来たい」とあり、とてもうれしくなりました。子どもたちの交流が末永く続くことを願います。
- ・日常生活に緊張感が感じられ、お互い大変よい刺激になりました。
- ・町内のお祭りがあり、提灯を玄関に飾り、ゆかたを着て神社にお参りに行くなど日本の行事にも参加でき、非常によかった。
- ・子どもと一緒に家族みんなとてもよい経験ができました。改めて日本のことを考える機会にもなりました。
- ・お別れするときとても淋しかった。
- ・イギリスにホームステイしてからの再開なので、今回ホームステイでより親しくなれました。一方、イギリスでは見られなかった一面もあり、外国の文化や習慣の違いなどを感じました。



うどん打ち体験でお世話になった皆さんと

移動教室の思い出 九段中

新緑が美しい時期の5月21日から6月6日にかけて、区立中学1年生を対象に、軽井沢少年自然の家で、2泊3日の軽井沢移動教室を行いました。今回は九段中の様子を紹介します。

九段中の移動教室は5月23日～25日の間に行われましたが、残念ながら雨天には恵まれませんでした。



施設のホールで開校式



みんなで協力して一枚の絵に仕上げました

雨の中、宿舎に着いた日の夜に軽井沢の自然や野鳥について学習し、翌日のバードウォッチングに備えましたが、二日目の朝も土砂降りの雨となってしまい、予定を変更して、施設内で班ごとに分かれてスケッチをしました。

しかし、生徒たちの思いが通じたのか、お昼近くには小降りとなり、無事、野鳥の森での自然観察を行うことが出来ました。

短い時間となってしまいましたが、カエルの鳴き声が響く森の中で、わき水に手を入れたり、クルマミの実をみつけたり、葉っぱのにおいをかいだり、巣箱にえさを運ぶ鳥を見ることが出来ました。



池に住む動物を観察しました

宿舎に帰ってからのレクリエーション大会では、校長先生が火の神として一役買ひ、生徒たちは事前の練習の成果を存分に発揮しました。悪天候のため、急な予定の変更が起きてしまいましたが、生徒たちはしっかりとした対応が出来ていました。

この移動教室の体験をとおして、友人との楽しい思い出とともに、九段中一年生96人が集まればいろいろなことが出来ること、みんなで協力して取り組み、それぞれの役割を最後まで果たす重要さや、自分での責任をもつことの大切さなど、数々のことを学びました。

学校行事



チームワークの見せ所、イチ、ニ！イチ、ニ！
運動会 外濠グラウンドにて (練成中)



力を合わせて大玉ころがし
高齢者センター運動会にて (お茶の水幼)

随想

きょういく

本校でも前の二つの中学校でも、全校朝礼で校長講話として、生徒たちにつきぎのような話をしたことがあります。

今から二十年ほど前、NHKテレビで放映していた「ひよっこりひよたん島」という番組のことです。主人公のドン・ガバチョとその仲間が気球に乗っている場面がありました。

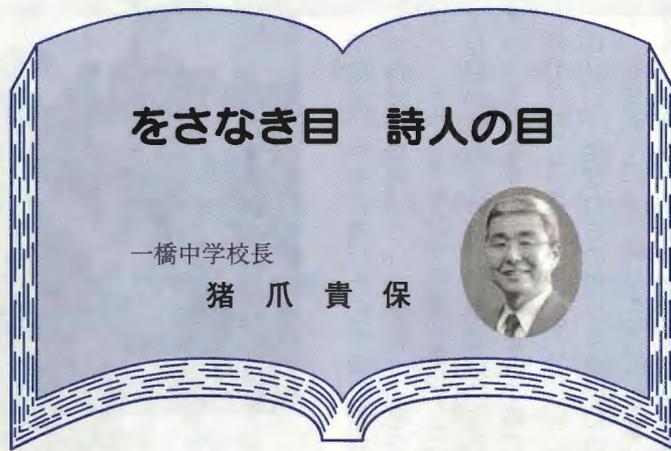
そのころ、私はある中学校の担任をしていました。この番組を見て、気球を飛ばしたくなりました。テレビのそれは、西瓜のようにまんまるで上から釣り糸でつっていました。私は糸でつるすのではなく、本当にふわっと浮かしたかったです。

早速、駄菓子屋さんに行き、紙風船を買いました。風船の穴の下にゴンドラをつり、そこにろうそくを立てて燃やしました。びくとも動きませんでした。

何回かの失敗の後、ゴム風船をふくらまして風呂に入り、沈めてみました。すると、それは浮き上がろうとして、茄子型になりました。お湯と空気の違いはあるけれど、この形こそ気球としては一番よい形に違いはないと思いました。

そこで、十二等分した型紙を作ることになりました。それには三角関数を使わなくてはなりません。その方面に強い人をお願いして計算してもらいました。そして、文房具屋さんに行き「安くて、軽く

て、ひっぱっても切れなくて、燃えにくい紙をください」といいました。すると、「お客さん、そんな紙があったら、私に売ってください」と笑われてしまいました。パラフィン紙がよいということになり、高さ七〇センチ程の気球を完成させました。いよいよそれを飛ばすため、生徒と一緒に理科室に行きました。ガスバーナー



をさなき目 詩人の目

一橋中学校長

猪爪 貴保

一本で開口部から暖かい空気をに入れてみました。びくともしません。二本、三本と増やしてもダメです。それで、四本にしてみました。すると、ふわっと気球が上がったのです。「やったー、やったー」と大声で叫んでしまいました。型紙には、一九八二年二月二四日作成とあります。今から二十年ほど前のことでした。

この話をした後、三年生のある担任が生徒に感想文を書かせてくれました。その中の二点をご紹介します。

「一つのことを達成するにはいろいろな努力をしなければならぬことを知りました。僕もこれからは何か一つだけでも夢を持って、それを達成するためにいろいろ努力をしていこうと思いました」

「私は気球を飛ばしたいとは思わないけど夢があります。女子硬式テニスで世界のベスト10に入ることです。私の年でそういうものがあることはいいことだと思っています。しかし、それを理由にして、時々学校のことや他のことを怠けてしまうことがあります。それではいけないと思います」

森鷗外もりおうがいにつきぎのような句があります。

をさなき目 詩人の目

ふとさめて窺うかがえば
爛えんとして采あきを見る (火の娘題詞)

たとえささやかであっても、感動する心は人から人へ伝わっていくものだと思えました。

いづめ たかやす

千代田区立中学校長会長

編集後記

大阪の小学校での悲惨な事件に、日本中の人が心を痛めたことと思います。子どもの安全を守ることは何よりも優先すべきこととして、千代田区は直ちに、学校等の安全確保のため、今号でお知らせしました地域ぐるみの対策を講じました。皆様のご協力をお願いします。

さて、先日ウエストミンスター交流事業を取材しました。私の英語はなぞなぞに近いようで、ウエストミンスターの先生方は一瞬の間の後、笑っていました。しかし、恥ずかしい気持ちや失敗を考えたようにして、取材を続けました。変な話ですが、失敗も積み上げると妙な自信がきます。もちろん、もっと英語を勉強しておけばよかったと何度も思いましたが、お互いの意味が通じたときの喜びは、格別なものでした。

教育広報「かけはし」は、平成三年七月に創刊号を発行してから、今号で50号となりました。これからも、身近な教育広報誌として努力していきますのでよろしくお願ひします。

「かけはし」についてのご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。

教育広報「かけはし」第五十号

平成13年7月17日発行

編集発行/千代田区教育委員会

〒102-8688 千代田区九段南1-6-11

☎(03)2664-2111 内3114

きょういく

随想